

みたち

2015.9.1
No.118
議会だより

町制施行60周年を記念して開催された「子ども夢議会」(子ども議員の皆さん)



主な内容

- ◆第2回定例会…………… 2ページ
- ◆そこが知りたい～一般質問～…………… 5ページ
- ◆子ども夢議会開催…………… 10ページ
- ◆私の抱負…………… 15ページ
- ◆第2回臨時会…………… 19ページ

平成27年 第2回定例会

平成27年第2回定例会は平成27年5月28日から6月5日までの9日間を会期として開会しました。

提出案件は、平成27年度一般会計補正予算、条例の一部改正などの議案等が14件上程され、総務建設産業常任委員会協議会（5/21）、民生文教常任委員会協議会（5/22）、全員協議会（5/25）で質疑を行い、本会議において賛成全員で同意・可決されました。また、報告案件が11件（町長報告6件、議長報告5件）ありました。

※議案等の内容、審議結果については下記の「議案等と審議結果」をご覧ください。

一般質問には、町政の諸問題などについて4人の議員が登壇しました。

※内容については5ページ以降をご覧ください。

議案等と審議結果

人 事

議案番号	事 件 名	内 容	審議結果
議案第23号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	現委員（梅田悦子さん：新町）の任期が平成27年9月30日に満了するため、再任について議会の同意を得るもの	賛成全員で同意

補正予算

議案番号	事 件 名	内 容		審議結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度御嵩町一般会計補正予算第9号）	補正額 58,153千円	補正後予算 8,175,499千円	賛成全員で承認
		歳入：地方交付税等の額の確定による増額 歳出：財政調整基金積立金等の増額 (3月31日付 専決)		

議案番号	事 件 名	内 容		審議結果
議案第24号	平成27年度御嵩町一般会計補正予算第1号について	補正額 46,418千円	補正後予算 8,673,418千円	賛成全員で可決
		歳出：道路改良工事費や海洋センター吊り天井の調査・設計などの増額補正		

条 例

議案番号	事 件 名	内 容	審議結果
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（御嵩町町税条例及び御嵩町町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定）	地方税法改正に伴い、ふるさと納税に係る申告手続きの簡素化、個人の町民税の住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長、軽自動車税の新税率の適用の1年延長などについて条例の一部改正を行うもの（3月31日付 専決）	賛成全員で承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（御嵩町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	国民健康保険税の課税限度額の見直し、5割軽減措置の拡大及び2割軽減措置の拡大について、地方税法施行令等の一部改正の施行日である4月1日に併せて条例の一部改正を行うもの（3月31日付 専決）	賛成全員で承認

その他

議案番号	事 件 名	内 容	審議結果
議案第25号	訴訟の提起について	賃料を未払いとしているものに対して、土地返還等請求の訴訟を提起するにあたり議会の議決を求めるもの	賛成全員で可決
議案第26号	工事請負契約の締結について	亜炭鉱廃坑充填工事の予定価格が5,000万円以上のため	賛成全員で可決
議案第27号	工事請負契約の締結について	公共下水道事業 長岡雨水幹線（第3工区）の予定価格が5,000万円以上のため	賛成全員で可決

諸般の報告（議長報告）

(1)	「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書」の採択を求める陳情	
(2)	定例監査実施報告書	平成27年5月実施（向陽中学校、上之郷保育園、わいわい館）
(3)	随時監査実施報告書	平成27年5月実施（工事等3件）
(4)	財政援助団体等監査報告書	平成27年5月実施（御嵩町体育協会、みたけ健康館、可茂森林組合）
(5)	例月現金出納検査結果報告	平成27年2月分から平成27年4月分

諸般の報告（町長報告）

報告第1号	平成26年度御嵩町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第2号	平成26年度御嵩町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について
報告第3号	平成26年度御嵩町下水道特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第4号	平成26年度御嵩町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
報告第5号	御嵩町土地開発公社の経営状況に関する報告について
報告第6号	町有地の信託に係る事務の処理状況に関する報告について

賛否一覧

【表示記号】 賛否状況：○…賛成 ×…反対 欠…欠席 －…議長のため採決に加わらない 議決結果：◎…可決、承認、認定、採択、同意 ●…否決、不承認、不認定、不採択	議 員 名										議決結果	
	加藤 保郎	谷口 鈴男	岡本 隆子	大沢まり子	植松 康祐	伊崎 公介	山田 儀雄	柳生 千明	安藤 雅子	山口 政治		高山 由行
承認第1号から承認第3号、議案第23号から議案第27号	－	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	◎

議案が採決されるまで

町議会では、提出されたすべての議案（条例、予算、決算認定）などについて、採決で賛成か反対かの最終的な決定をおこないます。

本会議の開会

議長が開会を宣告します。本会議を開くには議員の半数以上の出席が必要です。

議案の提出

議案には、町長から提出されるものと、議員から提出（発議）するものがあります。

提案の説明

提出者から提出した議案について本会議で説明をします。（議案の詳細な説明は委員会等でします）

質問・質疑

議員が、町政に対する質問や議案についての質疑をおこないます。それについて町長などが答弁をします。

討 論

議案について賛成か反対かについての考え方をのべます。

採 決

議案について賛成か反対かを出席した議員が判断します。（過半数で決まります）

閉 会

すべての議案の採決が終わると、議長が閉会を宣告して閉会となります。

結果の通知

採決の結果は、議長から町長に通知され、町長はこの通知をもとに仕事を進めていきます。

平成27年 第2回定例会

そこが知りたい

一般質問は6月2日に行われ、4人の議員が活発な質問をしました。

1 高山 由行 議員 …………… 6ページ

- 御嵩町の観光振興について
- 御嵩町の観光施策全般について
- 外国人観光客誘致政策について

3 安藤 雅子 議員 …………… 8ページ

- 地域包括ケアシステムの進捗状況について
- 介護ボランティアの構想について

2 岡本 隆子 議員 …………… 7ページ

- みたけの森の湿原の木道工事について
- 事業者の行う事業での希少種の保護について
- 町内の希少種の保護について
- ラムサール条約について

4 大沢 まり子 議員 …………… 9ページ

- 交通安全対策について
- 子どもの貧困について

あなたも議会を傍聴しませんか

議会では、町民の皆様の暮らしに密着した重要な問題が審議されます。

傍聴ご希望の方は、議会事務局受付で住所、氏名等を所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。議場傍聴席で傍聴することができます。

どうぞお気軽にお越しください。

くわしくは、議会事務局までお問い合わせください。

☎ 67-2111 (内線 2252)

文責についてお知らせ

一般質問の「問・答」は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容、お名前、連絡先（住所、電話番号等）を添えて、議会事務局まで書面にてお届けくだされば、各議員に連絡いたします。

町議会の一般質問は
ケーブルテレビ可見でも
ご覧いただけます

町議会（一般質問）を傍聴することができない方は、ケーブルテレビ可見で放送しますので、ぜひ、ご覧ください。放送は、議会当日に生放送される場合と、録画による後日放送となる場合があります。

御嵩町の観光について



高山 由行

問 御嵩町の観光振興について

町外から長きにわたり関わってきた参事に観光振興について良い点、悪い点、何が足りないか所信を伺う。

答 【企画担当参事】

御嵩町の地域の皆さんの『手作り』による取組みは、長く「継続」することができ「活躍」につながっている。また最近は今でも活躍されているのに「次のステップ」を考えておられ、その姿勢にすごさを感じている。今後は、町外の頑張っている団体との交流等で、自らの魅

力を再発見したり新たな方向を見出すことができないのではないかと思っている。

問 御嵩町の観光施策全般について

地方創生が積極的に取り組まれている中、御嵩町も取り残されないため、観光について5点を伺う。
①町政60周年事業の実行委員会で観光振興に関わる計画はあるか。
②実行委員会は、どのような方がなっているか。
③実行委員の方と御嶽宿の再生に携わってきた「みたけ地域活性化委員」の人の新たな「まちづくり」団体への移行を

提案するかどうか。

④今回地方創生関連予算で作成する「観光プロモーションツール」はどの様に町民、団体の意見を取り入れていくか。
⑤このプロモーションツールが観光振興の指針になるか。

答 【総務部長】

①②商工会など団体の代表者8名、行政からは60周年の主要なイベントを所管する課の係長6名、計14名で構成されている。本年3月に第1回実行委員会を開催し、60周年事業のキャッチコピー「夢みたければみたけ」、などを選定、一年にわたる記念事業計画の概要を決定した。例年開催しているイベントもその内

容をバージョンアップし記念事業にふさわしいものにする事で、御嵩町を知っていただく重要な観光イベントと位置付けている。

③60周年実行委員会、地域活性化委員会に限定することなく、御嵩町観光協会など他の団体も含め、幅広い町民の参画を得て、活発な議論が出来る協議会の設立を今後検討していきたい。

問 町長の考える外国人観光客誘致政策は

答 【町長】

町の地方創生の一つに、当然観光施策は入るので、人と経費をかける覚悟を持って当たる。海外戦略の予算を有効に使い、外国人観光客を誘致し、観光立国を目指す日本において、その一部に位置づけられる存在にしていく考えである。

みたけの森の湿原の木道工事のあり方



岡本 隆子

問 みたけの森の湿原の木道工事について

当町では環境基本条例で町の責務として野生生物の種の保存や生物の多様性の確保が掲げられている。そして町の公共工事全般で環境の保全のため優先的な配慮が定められ、環境アドバイザーが設置されている。環境モデル都市として自然環境の保全の姿勢を問う。

平成26年度に県の環境税でみたけの森の湿原に木道が整備されたが、目を疑うような工事が施されている。

①この木道の見解は。②アドバイザーによる調査はされたか。③木道工事についての助言が求められていないのはなぜか。④今後の工事はどのようなにするか。

答 【建設部長】

「みたけの森」は治山事業の一環として花木等を植え、歩道などを設置し皆さんの保健休養や自然観察の場として利用頂く生活環境保全林であり、人工林である。この中で、①安全性を優先した工法だったが、配慮に欠けたものであった。②計画段階での助言・提言を受けている。③整備詳細の説明配慮に欠けたものであった。④環境学習の場として、4

問 事業者の行う事業での希少種の保護について

森林信託制度による町有林の整備についても希少種保護のためアドバイザーの助言を求めるべきではないか。

答 【建設部長】

本町の「森づくり」は、様々な方々から意見を求め集約するため「御嵩町森林管理委員会」を設置しています。森林整備が環境面においても好循環をもたらすよう環境アドバイザー

問 町内の希少種の保護について

近隣の市町ではハナノキやシデコブシ、ヒトツバタゴ等希少種の保護策が執られている。当町も保護策を執るべきではないか。

答 【総務部長】

御嵩町環境基本条例などその目的を再度認識し、希少種の保護など環境に優しい行政に努めていく。生物環境アドバイザーとの連携を強化し、積極的にその意見を聞きながら、ハナノキ、ヒトツバタゴなど希少種の有効な保護策を検討して

問 ラムサール条約について

町内の主たる湿原湿地のラムサール条約指定への申請を求めようか。そのためまずは、その前段階として飛騨木曾川国定公園の区域拡張・再編成を国に働きかけたらいかか。

答 【町長】

国定公園の区域拡張やラムサール条約登録となると、その形状を変えることが困難になるので、地元住民にとつては、決してありがたい話とはならない。したがって、現段階では、国定公園の区域拡張やラムサール条約登録申請について、考えていない。

いきたい。

介護ボランティアについて



安藤 雅子

問 介護予防・日常生活支援総合事業の経過措置を2年間とつた。ボランティアアシステムを作り上げるのに2年間はとも短いと考える。現在の進捗状況を伺う。

また、「在宅医療と介護の連携」については、「地域の医療・介護サービス資源の把握」のためのマップ化・リスト化事業にかかる協議を可見医師会等と始めたところ。このほか、可見市と御嵩町共同で両市町のケアマネジャーやサービス事業の職員が一堂に会して行う「可見市・御嵩町多職種連携研修会」を開催している。

答 【民生部長】

まずは、今後の事業の体制づくりとなる協議体の準備会議を立ち上げたいが、先日、協議体の中心となる「御嵩町地域包括支援センター」と「御嵩町社会福祉協議会」とでボランティア団体の状況やその受け入れ先となる社会福祉協議会の

在り方などについて打ち合わせを開始した段階である。

また、「在宅医療と介護の連携」については、「地域の医療・介護サービス資源の把握」のためのマップ化・リスト化事業にかかる協議を可見医師会等と始めたところ。このほか、可見市と御嵩町共同で両市町のケアマネジャーやサービス事業の職員が一堂に会して行う「可見市・御嵩町多職種連携研修会」を開催している。

いずれもゼロベースからのスタートではなく、既に実施している会議や団体等を地域資源として活

用を図り、協議体を早期に設置して事業開始に向けた準備を行う予定。将来的には、御嵩町の地域包括ケアシステムをどう構築していくのか協議を進めていきたい。

問 ボランティアの形はどのようなものを考えているか。例えばボランティア貯金などの活用は考えているか。構想を伺う。

現在の御嵩町社会福祉協議会に登録している本町のボランティアの状況は、登録団体34団体で54

答 【民生部長】

現在の御嵩町社会福祉協議会に登録している本町のボランティアの状況は、登録団体34団体で54

7人、個人登録者は40人（うち60歳以上は27名）。ボランティア登録の内容は、託児、高齢者、障がい者、災害、演芸、送迎、食事サービスなど多岐に亘っており、平成26年度のボランティアセンターの事業実績は、託児で44件、送迎で109件、介護施設等で202件、その他で21件、合計376件。

介護支援ボランティアポイントの活用については、国の示した「介護予防・日常生活支援総合事業のガイドライン」にも記載されており、制度の導入状況は、全国1,742市町村のうち実施済み及び実施予定は、268自治体で、制度内容や活動対象も多種

現在、既に取り組んでいる市町村の事例も参考にしながら、御嵩町に合った高齢者ボランティア制を研究していきたい。

多様である模様。近隣では美濃加茂市が実施中で、先日視察を行い、現在、御嵩町に馴染むものか、また実施可能なものか、検討中でもある。御嵩町では、現在実施中の「みたけ健康館」での筋トレフットローアップ教室での補助的な指導スタッフをはじめ、伏見にこにこ館やあつと訪夢など高齢者いきが活動支援施設でのサロン事業の運営補助や、各種行事のお手伝い、話し相手などのボランティアが可能であると考える。

今後、既に取り組んでいる市町村の事例も参考にしながら、御嵩町に合った高齢者ボランティア制を研究していきたい。

今後、既に取り組んでいる市町村の事例も参考にしながら、御嵩町に合った高齢者ボランティア制を研究していきたい。

子どもの貧困対策を問う



大沢まり子

問 交通安全対策について伺う

冬のカーブミラーが凍って見えなくなるのは非常に危険である。

①カーブミラーの設置状況はどうか

②管理・清掃はどこが行うのか

③『凍結予防のカーブミラー』の設置についての見解を伺う

答 【総務部長】

①現在、930基のカーブミラーが設置されている。自治会からの設置要望を基に、可児地区交通安全協会、警察署、役場担当職員で現地確認をし、真に必要と

認められた箇所に設置している。

②交通安全協会の各支部で破損確認、角度点検、清掃を実施していただいている。

さらに清掃管理は地域の方々でも行っていたり、お願いしたい。

③設置後のメンテナンスも含め、より費用対効果が高くて良い物を、近隣市町の導入状況、自治会要望も考慮しながら曇りにくいカーブミラーを設置していきたいと考えている。

問 子どもの貧困について伺う

昨今、子どもの貧困が問題になってい

る。未来の宝である

子どもたちの成長を守るのは自治体の役目でもある。

①町内の状況はどうか

②支援策についてはどう考えているか

答 【民生部長】

①現時点で、所得数値データに基づいた実態把握は出来ていない。福祉や教育の各種分野での支援実績は、生活保護受給者のうち18歳未満の子どもの1人。ひとり親世帯の状況として、町の遺児手当受給世帯数は215世帯、子どもの人数は326人。母子世帯上水道料金助成対象

世帯は35世帯。就学

援助費制度の認定実

績は82世帯、子ども

数は124人と、この

数年間で倍増して

いる状況である。

②「第三次岐阜県少

子化対策基本計画」

の中に「子どもの貧

困対策推進法」に基

づく岐阜県の貧困対

策計画が盛り込まれ

ており、「教育の支

援」「生活の支援」「保

護者に対する就労の

支援」そして「経済

的支援」にかかる各

施策が掲げている。

また、「生活困窮者

自立支援法」におい

ては、任意事業とし

て子どもに対する学

習支援や保護者への

進学助言があり、今

後の動向や需要によ

町としては、新規

の支援事業を実施す

る予定は無いが、福

祉や教育、税、保険、

水道、住宅など、関

係する担当部署での

横の連携を強化させ、

個々の状況に応じた

多様な対策を県が主

体となる事業と併合

させながら包括的に

展開して参りたい。

御嵩町町制施行60周年記念事業

子ども夢議会 開催

7月24日（金）、御嵩町町制施行60周年の記念事業として、御嵩町議会議場で町内の小学生が議員となって「子ども夢議会」が開かれました。

各小学校の児童数にあわせ、上之郷小学校から2名、御嵩小学校から6名、伏見小学校から4名の子ども議員が選出され、議長は御嵩小学校から選出された佐合麗生くんが務めました。

子ども議員の御嵩町を住みよい町にしたい、笑顔のあふれる町にしたいという思いの強さが伝わってくる鋭い質問に、本番の議会さながらに緊張感のあるやりとりが繰り広げられました。

おわりに、子ども議長が10年後の未来を見据えた「夢宣言」を発表し、子ども夢議会を閉会しました。

子ども夢宣言



議長 御嵩小学校 佐合麗生

御嵩町は、ぼくがあいさつをすると知らない人でも笑顔であいさつを返してくれる、とってもいい町です。

御嵩町を、いじめのない町にしていきたいです。

ぼくたちは、次の十年後の未来を想像し、自分たちの夢に向かって歩いていきます。



議長
さごう れお
佐合 麗生
(御嵩小学校)

7	6
はら ともか 原 朋伽 (御嵩小学校)	みき しょうま 三鬼 将磨 (御嵩小学校)

5	3
たぐち まい 田口 真衣 (御嵩小学校)	はやし ひりゅう 林 飛隆 (御嵩小学校)

2	1
さわの ようせい 澤野 洋誓 (上之郷小学校)	おくむら めいこ 奥村芽生子 (上之郷小学校)

13	12
くさだ ゆうき 草田 悠稀 (伏見小学校)	くさの ひでと 草野 秀斗 (伏見小学校)

11	10
かのう こうだい 加納 功大 (伏見小学校)	まつもと たくみ 松本 拓弥 (伏見小学校)

9	8
わたなべ せいと 渡邊 星斗 (御嵩小学校)	おぎさき やか 尾崎菜耶花 (御嵩小学校)

住みよい町にするための取り組みについて



1番 上之郷小学校 奥村芽生子

質問 住みよい町にするために、上之郷小学校では地域そうじをしています。ボランティア活動も大切だと思うし、ほかにも御嵩町が大切にしていることがあれば参考にしたいと思います。

【答弁】 企画調整担当参事

「歴史や文化のある誇れる町」、「自然豊かな森がある町」、「挨拶ができる明るい町」、「地震や災害にも強い町」、「お年寄りも安心して暮らせる町」、など様々な『住みよい町』があります。

「ごみのないきれいな町」も住みよい町に向けての大きな課題の一つです。

御嵩町としては、「住みよい町」に向けて取り組むべき課題が多くありますが町民の皆さんが、住みよいと感じてもらえるように、様々な政策や施策を考えて町民の皆さんとともに取組んでいかなければならないと思っています。

それぞれが、小さなことでも、御嵩町を住みよい町にしようと考え、より良くしたいという思いが積み重なって、より良い御嵩町になると信じています。

南海トラフ大地震の被害想定について



2番 上之郷小学校 澤野洋誓

質問 学校で月に何回か緊急地震速報が流れてセイフティゾーンを見つけることをしています。南海トラフ大地震が起きたら※シエイクアウトをしてもひとたまりもないかもしれません。被害の想定がわかれば、それに併せたセイフティゾーンを探せると思います。

※低い姿勢で頭や体を守り、動かないこと

【答弁】 総務防災課長

御嵩町の南海トラフ地震の被害想定は、最大で震度「6弱」で建物の被害は全壊が169件、死者4名、負傷者133人となっています。阪神淡路大震災の震度は、被害が最も大きかったところでは、「震度7」でした。数字的には、1ポイント下ですが大きな揺れにより被害が広範囲にわたることには違いがありません。

上之郷小学校では朝の活動で図書室や家庭科室、教室それぞれから防災頭巾をかぶり、セイフティゾーンにシエイクアウトし、避難経路を歩く訓練をしています。上之郷小学校ネットにも紹介されています。上之郷小学校は、防災について勉強していることが良く分かります。訓練で出来ないことは、本番では出来ないと言われています。自分の命を守るため、今後もこの活動を続けてください。

お年寄りを大切にする御嵩町



3番 御嵩小学校 林 飛隆

質問 今まで電車の優先席に座っていましたが、これからは積極的に席を譲ろうと思います。また、お年寄りだけが病気もしやすいので、それを予防するための方法が必要になってくると思います。町では何か取り組んでいますか。またぼくたちに何かできることはありますか。

【答弁】 保険長寿課長

お年寄りが、病気や怪我をせずに、いつまでも元気で過ごしてもらうためには、健康づくりは欠かせません。町では、〆みたけ健康館や、伏見にこにこ館での「筋トレ教室」、MTK48というお年寄りの方を中心にしたグループによる「介護予防体操」など様々な方法で「介護予防」を行っています。

小学生の皆さんには、町の講座やイベントに参加していただき、お年寄りの方と交流し、またお年寄りの体の状態や気持ちを理解してもらえとうれしいです。まずは、お年寄りに電車の席を譲るとか、小さなことで構わないので、やってあげてください。きっと喜ばれると思います。

町は、これからも引き続き「お年寄りにやさしいまちづくり」を進めていきたいと考えています。

大人も子どももふれあえるスペース



5番 御高小学校 田口真衣

質問 大人と子どもがふれあえるスペースを設け、いろいろな話をすれば、子どもは将来のことを考えるきっかけができて、大人は生きがいを見つかる人がいるかもしれません。場所は、中山道みたけ館や地域の公民館、集会所、さんさん広場など、いろいろな考えられると思います。

答弁 まちづくり課長

子どもと大人のふれあいの場として、町の公民館で参加できることを紹介します。御高公民館では子ども教室として、様々な体験ができるようになっていきます。アイガモを育てながらの米づくり体験や、昨年度の例としては、光るどろ団子作り、木ぼっくり作り、どろんこ遊び、親子クッキングなどを行っていますので、ぜひご参加ください。

また、御嵩町青少年育成町民会議が里山の恵みを活用した体験学習を開催しており、きのこ用原木切りや、炭づくりなどを行っています。ここでは、森林ボランティア「水土里隊」の皆さんとふれあうことができます。

このように、身近な施設だけでなく、自然の中や、ふだん行けないところで環境について知っていただくことも良い体験ではないでしょうか。

御嵩町を明るく



6番 御高小学校 三鬼将磨

質問 御嵩町を明るく、住みやすい町にするためには、あいさつを広げていくには、あいさつを声で伝えることはあるのでしょうか。これからこのようなことに取り組んでいくということはありませんか。

答弁 生涯学習課長

昨年開催された「笑顔づくり子どもサミット」で「あいさつの大切さ」が宣言されたように、小中学校ではあいさつ運動の輪が広がっています。

町内の団体においても、青少年育成町民会議や「おSUN歩あるきたい」の皆さんが、進んであいさつや声かけをされています。PTAでは「あいさつ活動」により子ども達と気持ちを通じ合わせようとしています。

今後、町としても、学校の「あいさつ運動」を参考に、家庭教育をはじめ、成人講座、公民館活動、図書館・文化活動、スポーツ活動など社会教育の場で、あらためて「あいさつ」の大切さを広く知らせ、盛んに「あいさつ」が飛び交う町になるように取り組みたいと思います。

子どもから高齢者まで、地域の中で更に「あいさつ」の輪が広がり、御嵩町が明るくなれば、と思います。

ルールを守る人を増やすために



7番 御高小学校 原 朋伽

質問 コンビニなどで、車のマークがついた駐車場に障がいを持っていない人が車を止めているのを見かけます。駐車場を不正に使う人を減らすために、小学校でポスターを作り、それらをコンビニなどに貼るなど、いろいろな方法で呼びかけて、不正な人を減らせたら良いと思います。

答弁 福祉課長

今では、コンビニなどのほか、病院や公園など、ほとんどの施設に車いす用の駐車場が設置されています。役場にも3台分のスペースがあります。車いす用の駐車スペースの設置と、私たちが協力しなければいけないことは法律で決められています。提案していただいた、たくさんの人に呼び掛ける方法はとても良いと思いますし、そのアイデアは、効果が期待できそうです。今日ここにいる皆さんから提案して、学校の児童会などで話し合ってみてはどうでしょうか。役場でも、広報紙などでたくさんの人に呼び掛けることを検討してみたいと思います。

こうした取り組みを積み重ねていき、誰もがお互いに思いやりの気持ちを持ち、暮らしやすい町をみんなと一緒に作っていかけると良いと思います。

1年に1回の公共の場のそうじ



8番 御嵩小学校 尾崎菜耶花

質問 公園など、公共の場

が汚いと思うことがありません。公園がきれいじゃないと使おうと思わないでしょう。気持ちよく使えるように1年に1回、みんなでそうじをすることが良いと思います。御嵩町として日ごろから公園がきれいになるようにできることはないでしょうか。

答弁 建設課長

御嵩町の中には、たくさん公園があります。一番大きな南山公園では、町がお金を出して、芝生の手入れやそうじが行われ、きれいにされています。また、遊びに来た人たちも、きれいに使ってくれています。

ほかにも児童公園や、団地の中にある公園などがありますが、多くは公園を使う人や、自治会の人たちで管理されています。

町では、一年に一回、「町内一斉清掃」という日を行っていますので、小学生や中学生、高校生の皆さんにも、ぜひ参加していただきたいと思っています。また、ボランティアとして、道路や公園の草刈り、掃除などの活動をされている方が多くみえます。こういった活動が広がって、御嵩町がきれいになっていくとしたら、本当にすばらしいことです。町じゅうがきれいになるよう、将来皆さんに、そうじができるロボットなどのすばらしい発明や、活躍してもらえることを期待しています。

みたけの森の中にある広場を大きくする



9番 御嵩小学校 渡邊星斗

質問 ささゆり祭りでお弁当を食べたとき、みたけの森の広場が狭く感じました。

みたけの森で季節ごとのイベントや、絶滅危惧種として保護をしているオオタカについてのイベントを、たくさんの方が来やすい「みたけの森」で行うと良いのではないのでしょうか。

答弁 農林課長

みたけの森には、二つの芝生広場があり、両方で公民館の敷地の2個分の広さになります。広場を広げることは、長い年月で育った草花を失うことになります。今の自然を残し、たくさんの人たちにみたけの森の自然を見てもらいたいと思います。

来場者はイベント時以外でも年間、3万6,000人の方が来て楽しんでいかれます。季節ごとにイベントが出来たら、さらにたくさんの方に来ていただけると思います。ただ、イベントを開催するには、たくさんの方が、たくさん時間を費やして準備をしなければなりません。イベントだけに頼ることなく普段から来ていただける魅力的な森にしたいと思います。

オオタカは、準絶滅危惧とされていますが、みたけの森などでオオタカの巣が確認されていますので、ささゆり祭りの時にも紹介をしています。

御嵩町には、オオタカ以外にも、希少種で保護が必要な動植物がたくさんありますので、いろいろなイベントなどで広く皆さんに知ってもらい、保護していけるようにしたいと思います。

伏見小の雨漏りの工事について



10番 伏見小学校 松本拓弥

質問 伏見小学校は、町内で一番古く歴史のある学校です。古いために雨漏りが

ひどく、授業が中断することが何度もあり、大変困っています。快適に過ごせれば勉強に集中でき、いざというときの避難場所としても使えます。安心して過ごせる学校にしてください。

答弁 教育担当参事

伏見小学校は、明治6年に開校した歴史のある小学校です。現在の校舎は町内の学校施設でもっとも古い校舎です。建築当時は、町で初めての鉄筋コンクリートの校舎でありましたが、建築から50年近くにもなり、修繕箇所が発生してきています。これまで、耐震補強工事などや、毎年、雨漏り防止の屋根防水工事などを行い、皆さんが安心して授業ができるよう計画的に修繕や工事を行ってきています。特に、雨漏り修繕については毎年努力をしています。特に、修繕した別の場所から、力を入れています。また雨漏りが発生する状況です。雨漏りが発生すると、すぐに職員が駆け付け、天井裏に入り原因を探して、皆さんが学習に集中できるように、一生懸命修繕しています。

これからも、皆さんが、安心して授業ができる校舎にするために、もっと努力していきます。

亜炭鉱の埋め立てについて



11番 伏見小学校 加納功大

質問 町内では亜炭鉱が閉山された1968年から47年も埋め戻されることなく

放置されています。町からお金を出して埋め戻しをしてほしいです。被害を減らすために、調査し、さらに詳しい亜炭鉱マップを作り、人が集まる場所に掲示すれば災害時の被害を減らせると思います。

答弁 亜炭鉱廃坑対策室長

御嵩町では、戦争中や戦争が終わったところに沢山の亜炭が掘られました。その頃の御嵩町は、人口が増え繁栄していました。町の歴史を知っていることは、皆さんの将来にとって大切なことだと思います。ぜひ機会を見つけて亜炭が掘られていた頃の歴史について興味を持って調べて欲しいと思います。

現在、役場と隣りの小中学校で亜炭を掘った後の穴を埋める工事が行われています。亜炭鉱の埋め立てには、とても多くのお金が必要となります。簡単にできるものではありませんが、皆さんが町の歴史について知り、郷土を大切にすること、亜炭鉱を埋める技術に興味を持つことにより、将来、土木技術が大きく進歩し、簡単に亜炭鉱を埋めることや、調べるができるようになれば、亜炭鉱の問題は自然に私たちの町から無くなるものと思われています。

広見線の乗車率を高めるためにPRする方法



12番 伏見小学校 草野秀斗

質問 乗って残そう広見線という運動が始まって6年になるそうですが、十分な

成果は得られていないように私は思います。らっぴいをデザインした電車を走らせる、自転車の車内への持ち込みを可能にするなど、電車に魅力を持たせると、広見線の活性化にも役立つと思います。

答弁 企画課長

とても面白いアイデアを提案してくれてありがとう。過去の取り組みとして、ぎふ清流国体の時に、広見線に町独自の行き先系統板を使ったことがあります。提案してくれた「らっぴい」は、このような形であれば実現できるかもしれませんので、一度名鉄にお願いしてみようと思います。

皆さんは、行楽地などへ出掛ける時、多くの方が自動車で移動していると思いますが、渋滞に巻き込まれた経験はありませんか？

電車は正確な時間で目的地に着き、エコな移動手段です。また、高齢者や高校生など自動車を運転できない人にとっては必要不可欠な移動手段です。だからこそ名鉄広見線をいつまでも残していかななくてはなりません。

今後、家族でお出掛けするときは「電車で行くよ」と、皆さんから提案してみてください。ひとりひとりの小さな行動の積み重ねから利用者が増え、広見線の存続につながります。

御嵩町の環境を守ることにについて



13番 伏見小学校 草田悠稀

質問 伏見小学校の教室にはエアコンがなく、外の風を入れるために窓を開けて

います。周りで野焼きをする人がいて、臭い煙が入り込んでくると、窓を閉め、暑さに耐えなければなりません。野焼きがなくなるように御嵩町としてどのようなことができますか。

答弁 住民環境課長

昔は、寒い朝には体を温めるために焚火にあたりたり、落ち葉を集めて燃やして、焼き芋を作ったりという光景をよく目にしました。今は、むやみに野焼きはできません。法律により、一部の例外を除きごみの焼却は禁止されました。

一部の例外のなかに、農業、林業などでやむを得ないものとして行われる焼却、例えば田んぼや畑の草焼きなどや、たき火その他日常生活を営む上で通常行われる焼却で軽微なものなどがあります。しかし、学校や病院、住宅密集地などでの野焼きは、付近の住民に大変迷惑になりますし、ダイオキシンの発生などによって健康被害をもたらすこともあります。一般家庭でのごみの焼却はもちろん禁止ですが、落ち葉や草の野焼きでも時間や風向きを考えて、みなさんの迷惑にならないように行っていたらどうでしょうか。パトロールや広報をして回っているとこです。

7月5日（日）に御嵩町議会議員選挙が行われ、12名の議員が決定しました。議員の任期は平成27年7月26日から平成31年7月25日の4年間です。

私の抱負 〈議席順〉

①住所 ②生年月日 ③電話番号 ④職業



あんどう しんじ
安藤 信治

- ①御嵩710番地3
- ②昭和27年9月10日
- ③67-0707
- ④農業

将来に残そう魅力ある郷土を

私たちは、これまでの常識的な判断では解決できないような多くの問題を抱える時代に生きています。これらの難題と真剣に向き合いみなさんとともに考え行動し、その決断と結果に誇りと責任をもって将来を担う御嵩町の子どもたちに、魅力的な郷土「みたけ」を引き継いでいくことこそが私の議員としての覚悟です。



おくむら ゆうじ
奥村 雄二

- ①中1243番地1
- ②昭和36年2月14日
- ③67-0817
- ④農業

築こう、御嵩の未来

皆さまのご厚情により初当選させていただき、心より感謝申し上げます。

これからは、今までにない新たな視点で世の中を見通すことが必要な時代です。

皆さまの声を議会に届け、御嵩町の明るい未来を築くため、ひとつひとつ誠実に取り組んでいく覚悟でございます。

どうかよろしく願いいたします。



たかやま よしゆき
高山 由行

- ①御嵩559番地1
- ②昭和32年5月21日
- ③67-5208
- ④会社員

「きらり」と光る御嵩町を目指して！

町民の皆さまに2回目の当選の榮譽をいただきまして、まずもってお礼と新たな議員としての決意と覚悟でいます事をお伝えします。「人のためになりたい」との熱い思いで、1期目を全力投球してまいりましたが、2期目も町民の皆さまに寄り添える代弁者として、御嵩町民が「笑顔」で「きらり」と光るまちにしていきたい気持ちでいっぱいです。御嵩町を想う熱い情熱で4年間を町民の皆さまと共に全力で御嵩町創生に取り組みます。



ふせ や みつゆき
伏屋 光幸

- ①伏見1241番地3
- ②昭和21年8月8日
- ③67-2459
- ④農業

御嵩に立ち寄りしたい町づくり

町制施行60周年の年に議員を務めさせていただき光栄です。私は「御嵩の活力」をモットーに御嵩町のために元気よく働きます。御嵩は歴史的に誇れる中山道文化が豊富で、豊かな自然環境に満ちた町であります。安全で安心して暮らせる町は当然のことありますが、立ち寄りしたい町づくりが欠けています。「自慢ができる目玉」を町民の皆さま方のご意見をいただきながら、私は課題実現を目指し頑張ります。



あんど う まさこ
安藤 雅子

- ①中2220番地1
- ②昭和29年2月13日
- ③67-0848
- ④スイミングインストラクター

人にやさしい町づくり

住民の皆さんのお声を大切にしながら、子どもの育つ環境、介護のいらぬ心と身体づくりを中心に「人にやさしい町づくり」を目指します。自分の意見を伝えたくても伝えられない方、気軽に声をかけてください。真摯に受け止め努力します。よろしく願いいたします。



やまぐち まさはる
山口 政治

- ①大久後7745番地
- ②昭和31年6月20日
- ③67-0825
- ④石材販売業

住みたいまちを目指す

少子高齢化、有害鳥獣、公共交通、防災等の対策に取り組むと抱負を掲げ、4年間取り組んできましたが、まだ先が見えてきません。買い物弱者への対応、急激な人口減少に歯止めを掛ける施策も含め、更なる調査、研究をすすめてまいります。皆が住みたいまちをめざして。



やまだ のりお
山田 儀雄

- ①津橋4015番地3
- ②昭和25年5月30日
- ③67-5145
- ④農業

議員として

御嵩町には、中山道を基とした多くの歴史や自然豊かな里山があり、自然環境に恵まれた大変住みやすい町であることを実感しています。

今後、議員としてこうした町の特性を基に、財政健全化のために行政事務・事業を精査し、心豊かで活力のある町づくりのために、住民の皆さんのご意見やご要望などを積極的にお聞きして、町政に反映し期待に応えられるよう議員活動を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



やぎゆう ちあき
柳生 千明

- ①伏見1473番地
- ②昭和28年1月13日
- ③67-2064
- ④農業

地域と人に活力を

地域の皆さまのご厚情に心より感謝申し上げます。地方創生の施策については、地域住民の方々の協力、次世代を担う子どもたち、高齢者共々知恵と工夫により取り組んでまいらなければなりません。

地域の事に耳を傾け、話し合いを通して、課題多き町政ではありますが、具体的な改善や実現のため、皆さまの期待に応えられるよう、4年間頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



おおさわ こ
大沢 まり子

- ①中2678番地7
- ②昭和30年10月1日
- ③67-3868
- ④無職

笑顔あふれる御嵩町を目指して

「大衆とともに」との立党精神を胸に

- 1 小さな声に応える力
- 2 問題解決へつなげる力
- 3 女性の感性を生かす力
- 4 地域の未来をつくる力

この四つの力を発揮して、町民の皆さまの声をしっかりと受け止め「災害に強く誰もが安心して暮らせる、笑顔あふれる街づくり」に全力で取り組んでまいります。

どうぞ、お気軽にお声をかけてください。



かとう やすろう
加藤 保郎

- ①顔戸872番地3
- ②昭和25年3月14日
- ③67-1513
- ④無職

「対話」と「参加」

地方の時代が叫ばれる中で、皆様と共に考え「対話」と「参加」を大切にしながら町民が主役のまちづくりに努め、課題を取り上げて、階段を登るごとく一段一段解決に向けて対応していきます。

また、安全で安心な御嵩町の実現と、少子高齢化の時代に対応した子育て環境と福祉の充実にも努めます。町行政施策に反映することができるよう、提案方式での活動に努めます。よろしくお願いいたします。



たにぐち すすず お
谷口 鈴男

- ①中998番地3
- ②昭和20年10月17日
- ③67-0680
- ④会社役員

適正・効率的な行政運営をめざして

皆さまのご厚情に心より感謝申し上げます。

議会は地域住民の皆さまの利益を地方政治の中でいかに確保していくかという大切な任務を負っています。

私たちは議決権を有効に行使しながら、適正かつ効率的な行政運営が行われる最大の努力をしなければならないと自覚し、新たにスタートする任期を全うしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



おかもと たかこ
岡本 隆子

- ①中2149番地9
- ②昭和29年6月28日
- ③67-0764
- ④学習塾塾長

ひとが元気！まちが元気！自然が元気！

皆さまから力強いご支援をいただき、安心して心豊かに暮らせる町づくりのために行動する決意を新たにしています。

- ・支えあう仕組みづくり。ボランティアやNPO活動の拠点の提案。
- ・空き家の問題について創造的解決に向けて道筋をつけます。
- ・子育て政策のきめ細かな充実を目指します。
- ・豊かな自然と生活環境保全のために議論をすすめます。
- ・より開かれた議会のために様々な改革への提案をします。

議長就任あいさつ

議長 **大沢 まり子**

7月30日の臨時会におきまして、議長に選出していただき、大任を拝しました。

御嵩町議会初の女性議長ではありますが、今、まさに女性が輝く世紀と言われる中で、女性としての発想と感性を生かしていくことが重要と考えています。

人口減少や少子高齢化が加速する中、私たち議員には、行政をチェックするという責務とともに、自分たちの地域を元気にする「地方創生」という役割が一層求められています。

町民の皆さまから付託を受けた議員ひとりひとりが、自らの特性を生かし、御嵩町の明るい未来を築くために力を充分に発揮できる議会を目指し、議長の職責を果たしてまいります。

今後も「心こそ大切なれ」という信条を持って、町執行部と両輪で笑顔あふれる街づくりのために、力を尽くしてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

第2回 臨時会



副議長
高山由行



議長
大沢まり子

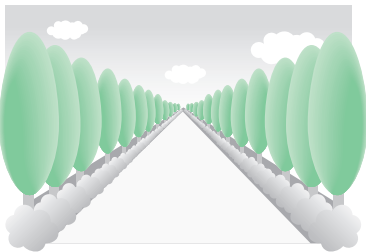
常任委員会委員、議会報編集委員の選任

第2回臨時会は7月30日に開かれ、議長に大沢まり子氏が、副議長に高山由行氏が選任されました。常任委員会委員や議会運営委員会委員、議会報編集委員会委員等がそれぞれ選任されました。

▽議長・副議長
議長 大沢まり子
副議長 高山 由行

▽総務建設産業常任委員会
委員長 谷口 鈴男
副委員長 柳生 千明
委員 山田 儀雄
安藤 雅子
高山 由行
安藤 信治

総務部、建設部及び会計課の所管に属する事項並びに他の委員会に属さない事項を所管します。町の総合的な計画や調整、予算、財産、危機管理・防災、町税、産業振興、まちづくり、道路などに関することです。



▽民生文教常任委員会
委員長 岡本 隆子
副委員長 山口 政治
委員 大沢まり子
加藤 保郎
伏屋 光幸
奥村 雄二

民生部及び教育委員会の所管に属する事項を所管します。文化振興、高齢者・障がい者・児童の福祉、国民健康保険・年金、町立小中学校、スポーツ・生涯学習などに関することです。

▽議会運営委員会
委員長 山田 儀雄
副委員長 安藤 雅子
委員 谷口 鈴男
岡本 隆子
高山 由行

議会の円滑な運営を図るために設置されています。議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項を所管します。

▽議会報編集委員会
委員長 安藤 信治
副委員長 伏屋 光幸
委員 奥村 雄二

議会の審議活動状況を住民に周知させるために発行する議会報を編集します。年4回、定例会ごとに発行します。

▽可児中学校組合議会議員
大沢まり子
岡本 隆子
山口 政治
柳生 千明
伏屋 光幸

▽可茂消防事務組合議会議員
大沢まり子

▽可児川防災等ため池組合議会議員
大沢まり子
高山 由行

▽御高町監査委員（議会選出）
加藤 保郎



新しく当選された議員の皆さん

議会日誌

〔27年5月～7月〕

5月

- 8日 可茂地域市町村議会議長会
- 10日 かも1グランプリinやおつ文化協会総会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 花フェスタ2015ぎふレセプション
- 16日 可児地区交通安全大会
花フェスタ2015開会式
スポーツ少年団総会
- 19日 可茂食品衛生協会御嵩支部定期総会
- 21日 商工会通常総会
- 22日 総務建設産業常任委員会協議会
民生文教常任委員会協議会
- 24日 可茂町村議会議長会
いきいき健康まつり・福祉まつり・森づくりリレー
- 25日 全員協議会
議会運営委員会
- 26日・27日 新丸山ダム促進期成同盟総会
- 28日 全国町村正副議長研修会
- 31日 第2回定例会（初日）
みたけマレットゴルフ協会総会

6月

- 1日 岐阜県町村議会議長会臨時総会
- 2日 第2回定例会（一般質問）
- 3日 岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会総会
- 5日 第2回定例会（最終日）
- 7日 みたけの森ささゆりまつり
- 14日 可児郡消防操法大会
- 20日 少年の主張大会
- 21日 花フェスタ2015閉会式
- 25日 東海環状自動車道中東濃地域建設促進総会

7月

- 10日 県議・可茂土木との行政懇談会
- 14日 可茂地域一部事務組合臨時会
- 22日 可茂町村議会議員研修会
- 24日 町制施行60周年事業
子ども夢議会
- 27日 議員全員協議会
- 28日 県消防操法大会操法訓練激励壮行会
- 30日 第2回臨時会
議会運営委員会

※今回は編集後記は省略させていただきます